第24回石川建築賞 受賞作品

知事賞 森林公園インフォーメーションセンター「ワクワク森林ハウス」

設計者:水野一郎+金沢計画研究所 施工者:(株)表組



緩く長い弧を

描く大屋根を架けることによって建物のプレゼンスを低く抑えると同時に、木造竪羽目の外壁の仕上げによって、建物全体が周囲の森林環境に溶け込んで調和している。建物長手方向の立体トラスと短辺方向の金属斜材使用平面トラスを組み合わせた独創的な構造提案をすることによって、伸びやかな内部大空間を創り出している。これは同時に大開口部を可能にして、これが内部空間と外部空間、その中間のパティオを連続させ空間的にも周囲環境と融合している。

優秀賞 室生犀星記念館

設計者:(株)森俊偉 + ARCO建築・計画事務所



施工者:安原建設(株)

コンクリート、アルミ、ガラスを用いた硬質な外観を、高町屋のファサード 構成を取り入れた形態とプロポーションで、精緻に美しく纏めて周囲の伝統 的景観と調和させている。

内部空間も、湧水の池の中庭を巡る 展示室への通路、中庭と視覚的に連続 した裏庭、吹抜空間など、小規模な建築にも関わらず三次元的な変化が魅力 的な空間を創り出した。また水や光の 扱い、手水鉢、山茶花、飛石、石灯籠 等の点景を用いて、犀星の文学的人間 的雰囲気を象徴することに成功してい る。

優秀賞 ワトソンハウス

設計者:(株)平口泰夫建築研究室 施工者:(株)田村



前面に高く長い鉄筋コンクリート打放の壁を置き、その内側に地階の玄関、 一階の応接、録音スタディオ、書斎た の閉鎖的空間を置き、この壁をが、河野で 上部に二階を置いて、リビング、河水らの眺望に可称を置いたコントがらのシーで の眺望に開放的に配置したコントが成功している。この壁は外では外でに対したのはは外では対している。は外ではいてはいてはいいではがいたがでいたがで、乱れてをとまった。「壁」のコンセプトが明快である。

優秀賞 金沢めぐみ幼稚園

設計者: 谷重義行 + 建築像景研究室 施工者 (株)治山社



入 賞 山中座

設計者: 観音延平・宇枝敏夫/宇枝設計室

施工者 清水・真柄・谷口特定建設工事共同企業体



山中温泉の女惣湯と山中節等の上演施設を入れた複合施設を、町の「湯の曲輪」の歴史的、建築史的伝統に基づいた大唐破風、軒唐破風を持つ寄せ棟屋根を架けた寺院風の意匠と明快なプランニングで纏めている。 寺院風意匠は隣接する再建された武田五一設計の男惣湯の意匠に呼応している。両者の間にお祭り広場を配して惣湯空間を町のイベント空間としている。

屋根材に明治神宮宝物殿で用いられた三州平瓦を復元して使用し、積雪に強い瓦葺でありながら入母屋寺院風に適した檜皮葺に準ずる柔らかな曲線を産み出している。

入 賞 小松日の出合同庁舎

設計者:(株)佐藤総合企画 施工者 あすなろ建設(株)



庁舎の東側に二階高の「コミュニーケーション・ショーケース」と命名された矩形空間を斜めに挿入しエントランス空間とする。この外観に木造的外観を与えることで、庁舎へのアプローチと周囲環境との取り合いをソフトで親しみ易くしている。またこの空間と連続する造園、前面広場によって公園的空間を作り出し、背面の2号公園と繋げて、都市の新しいオープンスペースを創っている。また、自然換気、太陽光発電、昼光連動制照明などのエコシステムの採用も評価できる。

入 選 松任市学習センター

設計者:(株)釣谷建築事務所

施工者 清水建設(株)・城東建設(株)・古野建設(株)共同企業体



コンサートホールと図書館とを回廊を持つ中庭で分け、図書館二階に児童館(児童図書館も含む)を置く明確なゾーニングで複雑な複合施設を手堅く纏めている。松任城址を外観に、千代女を中庭に、暁烏敏を児童館プレイルームの八画平面にシンボライズして地域の歴史的アイデンティティを表現している。またバリアフリー・デザインが徹底している。

入 選 弘法湯

設計者:仙田満+環境デザイン研究所 施工者 大林組 金沢工事事務所



一階が銭湯、二階に住宅を載せる併用住宅で、 閉鎖的にせざるを得ない銭湯の浴室部と脱衣化粧 室の間に中庭を配して開放感を与えている。住宅 が二階部に置かれやはり閉鎖的になる処を、ルー フガーデンを巡らせてこれと一階の中庭と空間的 に連続させることで自然に開放された住まい空間 を作っている。

銭湯部、住宅部ともにインテリア・デザインが 優れている。

入 選 森の吟醸蔵「白山」

設計者:清水建設(株)北陸支店一級建築士事務所

施工者 清水建設(株)北陸支店



立地の自然環境に可能な限り負荷を与えない建築計画、施工、醸造生産設計がなされた。敷地内で伐採された樹木は可能な限り建築材料および肥料として用いられている。自然換気、排水浄化、周囲樹木日影利用による屋根温度上昇パッシヴ低減等のエコシステムが採用されている。外観も自然景観に調和したデザインである。